

自分スタイル、遊ぶ家。

高台からの眺望に癒やされ 日常を忘れてくつろげる家

福岡市南区 H邸



①家族みんなでごろ寝できるソファを中心に、重心を低くした空間デザイン ②空を眺めながら入浴できるバスルーム。朝風呂で朝焼けを楽しむことも ③1階部分は主寝室などの個室スペース。色みを統一して、リゾートホテルのような雰囲気 ④玄関を入ると、高さ6.5mの吹抜けホールが出現 ⑤テレビボードを兼ねた収納階段を上ると、バルコニーへと続く大開口。天井に見える横一線のくぼみには、ホームシアターのスクリーンが収納されている

大きな開口と高い天井で心から落ち着ける空間に「仕事で忙しい毎日を送っているからこそ、住まいは、日常を忘れてくつろげる癒やしの空間にしたかった」というHさん。
高台の角地という立地を活かし、リビングから繋がる大きな窓の先に、眺望を独占できる、広々としたバルコニーを設置。隣家の視線を気にせずに家族だけでくつろげ

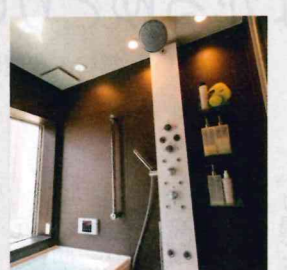
る、特別な空間をデザインした。そこに立つと、遠くまで見渡せる街並みはもちろん、春には眼下の桜、夏には花火や満天の星空、秋には中秋の名月を、自宅に居ながらにして楽しむことができる。「バルコニーに寝転んで星空を眺めると、忙しい毎日を忘れて、心からリラックスできますね」
リビングを中2階にすることで天井を3・6mまで高くし、バルコニーへと続く大きな窓も、テレ

ビボードを兼ねた収納階段を上った、リビングから一段高い位置に設置。そこから、柔らかな太陽の光がさんさんと降り注ぐ。さらに、小さな窓まで開閉できるようにすることで、心地よい風が家中を巡り、夏でも朝夕はエアコンいらずだ。「テレビをつけず音楽だけ流して、家族でゆっくり過ごす時間が増えました。どんな季節でも、わが家で過ごす特別な時間を、大切にしていきたいですね」



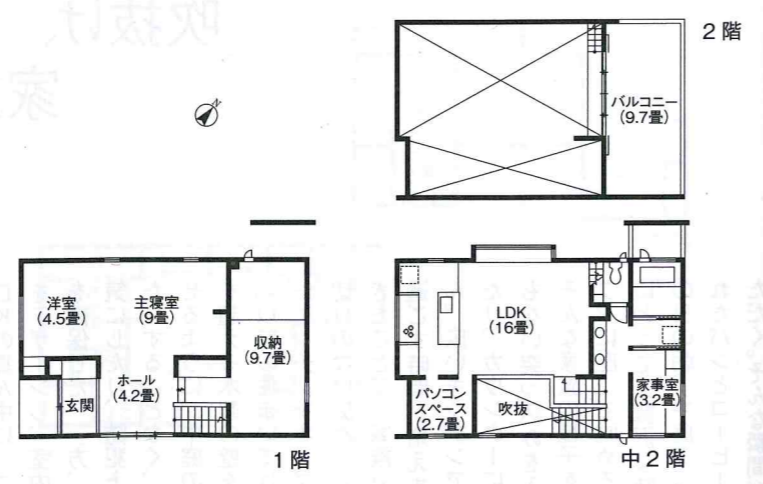
高台の住宅地に建つH邸のバルコニーからの眺め。隣に家がないので、街並みと空を家族だけで独占

毎日を「遊ぶ」ワンアイテム



リゾート感あふれる全身シャワー

バスルームに設置されているのは、全身シャワーを楽しめるシャワーパネル。上部には大型のシャワーヘッドが配置されているほか、合計10個のボディ&フットシャワーを備える。シャワーだけでも十分な心地よさで、「入浴は面倒だけど……」というときにも便利。逆に、何度も入りたくなることも。



- DATA**
- 家族構成 / 夫 (33歳) 妻 (34歳) 長男 (1歳)
 - 敷地面積 / 166.90㎡ □ 延床面積 / 114.51㎡ 1階面積 / 59.20㎡ 2階面積 / 55.31㎡
 - 本体工事費 / 2280万円
 - 工法・構造 / 木造軸組工法・2階建て □ 設計・施工 / 建築プランナー